

世界の終末期医療の最新データを掲載する。オランダで5年ごとに実施されている調査委員会（第三回）報告書が2017年5月に出た。安楽死審査委員会の2016年度報告書も出た。『終末期医療を考えるために 検証 オランダの安楽死から』に収載したデータと比較し、オランダが「すべり坂」になっているかどうか、よく検討してもらいたい。また、同じく安楽死法があるベルギー(2002年施行)、ルクセンブルク(2009年施行)の最新データも掲載した。国や制度により、安楽死に対する考え方の相違があるのをそこから読み取ることができるだろう。さらにアメリカやカナダなど世界の終末期医療の最新データも掲載した。それらデータから、日本の終末期医療について思いを巡らせてもらいたい。

追記）情報の時代に印刷物だけではどうしても立ち遅れてしまう。丸善出版のご厚意と協力で、ホームページ上に最新データを載せることで、本を補完することができた。新たな出版文化の形となればと思う。

盛永審一郎

※当該資料の一部について、他の媒体へ引用転載される場合は、出典を明示して下さるようお願いいたします。（丸善出版）